（個　人）　　（報告　：　田　中）

山（山域・ルート）　**帳付山、大山、天丸山**（西上州）

【日時】２３年１１月２日（水）晴れ

【メンバー】

田　中　　（計　１　名）

【行動記録】

大宮２時４０分出発（クルマ）⇒（関越道、東松山ＩＣ－下仁田ＩＣ）⇒天丸橋登山口（６時１６分）⇒大山（８時１７分）⇒天丸山（９時２６分）⇒帳付山（１１時３５分）⇒馬道のコル（１３時１２分）⇒林道出合（１４時１５分）⇒天丸橋（１４時５１分）

歩行時間　７時間４８分

帳付山（標高１，６１９ｍ）

天丸橋登山口 → 大山 → 天丸分岐 → 天丸山 → 天丸分岐 → 馬道のコル → 張付山 → 馬道のコル → 林道出合 → 天丸橋登山口

【装備・食料等】

携帯電話、ヘッドランプ、雨具、コンパス、地図、救急薬、ツエルト

水、食事（昼食）、行動食

【感想】

天丸橋に着いた時は、すっかり明るくなっていた。今回は、大山、天丸山（群馬百名山）、帳付山（関東百名山）の３座を廻る計画を立てて見たものの自信はなかった。帳付山は、かって西上州の秘峰と言われていたが、今は整備が進んでいるとのことである。しかし、インターネットからの情報では踏み跡、テープ類も複数あり間違いやすいようである。それで、ロスタイムを含めて余裕を持って、日の出とともに出発することにした。しかし、初っ端から道を間違えてしまった。山火事が原因で立ち入り禁止になっている天丸山北稜コースを辿ってしまったようだ。すぐに伐採地に突き当たりテープが消えているので引き返した。その後も数回、道を間違えたが、おかしいと思った時は早めに戻ったので、予定の時間に大きな影響はなく済んだ。大山、天丸山とも展望がすばらしく、浅間山、大ナゲシ、諏訪山、南北八ヶ岳、御座山等眺めることができた。しかし、天丸山分岐から帳付山までは片道２時間はある。いくつものピークを越えて山頂にやっと着いた。まだ昼には時間があるので、展望のよい西端に移り、昼食をゆっくり楽しむことができた。